

体験しよう!

教材

『ちがいのとびら—多様性と受容—』

人や集団にはさまざまな「ちがい」がありますが、「おなじ」であることを重視する社会にあっては、それが差別や排除につながります。では、その「ちがい」が尊重され、受け容れられるにはどのようにすればよいのでしょうか。これを学習するための教材として、人権学習シリーズvol.4『ちがいのとびら—多様性と受容—』を作成しました。この活用学習会では、「ちがい」を手がかりに私たちがともに生きていくためにできることは何か、パネルディスカッションや学習プログラム(参加体験型学習)の体験を通して考えます。



日時 2007年8月17日(金) 13:30~16:50

場所 ドーンセンター(大阪府立女性総合センター)
5階 特別会議室

定員 90人(先着順)

参加・資料代 500円(当日支払い)

申込方法 裏面の参加申込書を郵送、ファックス、またはEメール(参加申込書の事項を参照のうえ、件名は「活用学習会希望」)にてお送り下さい。

プログラム

13:30~14:15(45分) パネルディスカッション①

教材作成の背景やねらいなど、各パネリストの活動を盛り込みながら紹介します。

パネリスト / きたの まゆみ 北野 真由美さん(えんばわめんと堺/ES)
くりもと あつこ 栗本 敦子さん(Facilitator's LABO(えふらぼ))
もり みる 森 実さん(大阪教育大学)
ヤン イル 梁 醸 一さん(大阪YMCA国際専門学校 表現・コミュニケーション学科)

14:25~15:55(90分) 学習プログラムの体験

各パネリストがファシリテーターとなり、皆さんと一緒に多様性を学ぶ学習プログラムを体験します。

コースA / フツーの感覚?(北野 真由美さん)
コースB / 知ってる!知らない?わたしの立場(栗本 敦子さん)
コースC / オークション体験で考える平等(森 実さん)
コースD / ニートは困った人?(梁 醸 一さん)

16:05~16:50(45分) パネルディスカッション②

参加者と各パネリストとのふりかえりを行います。

主催(財)大阪府人権協会